



防災本から始めよう、明日からあなたもコミュニティアーキテクト！

コミュニティアーキテクト

これから始める地域建築士 Vol.2

防災から
まちづくりへ！

東京大学
工学部
建築学
真野研究室の研究プロジェクトより



身につけよう！
いざという時の判断力

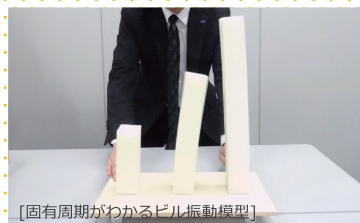
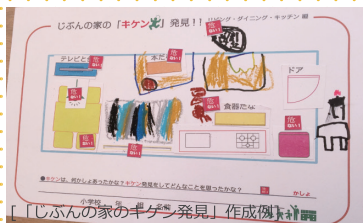
地域で防災・減災活動を行う建築士の為の研修会

昨年の『地域で防災・減災活動を行う建築士の為の研修会Vol.1』から一歩進んで、
建築士がまちに溶け込んだワークショップのヒントを紹介します。

日時 2016年3月26日（土）
14:00～17:00（受付13:30～）

会場 東京建築士会会議室
晴海トリトンスクエアZ棟4階

参加費 正・準会員 2,000円
一般 3,000円



一般社団法人
東京建築士会
TOKYO SOCIETY OF ARCHITECTS & BUILDING ENGINEERS

これから始める

コミュニティアーキテクト

地域建築士

地域で防災・減災活動を行う建築士のための研修会 Vol.2

災害時の人的被害抑制のためには、市民一人一人の防災意識向上、災害への備えが必要となります。

東京建築士会の防災教育ワーキング（WG）では、建築士が防災・減災の専門家として積極的に地域に働きかけ、地域の防災力を高める存在となるよう、これまでに様々な活動を行ってまいりました。

本セミナーを受講することで、地域で活躍する建築士の皆様がさらに地域の防災力向上に寄与する一助となることを目的としています。

第一部 防災教育WG活動紹介

当ワーキングで作成した市民用防災ハンドブック『防災本』および補助ツールを活用しながら、現在までに地域へ向けて行ってきた防災・減災の活動事例をご紹介します。また、新たなツールについてもご紹介致します。

第二部 防災×建築 (BouKen) トランプを使ったワークショップ

災害時は、その時々で状況に対応する力が必要とされます。BouKen トランプを使ったワークショップは、応用力や判断力を鍛える効果を期待できるものとなっており、『防災本』の内容を遊びながら学べます。

第二部ではBouKenトランプの解説や遊び方、その実践を行います。



遊び方の一例を
動画で配信中！

第三部 「モノづくり」から「コトづくり」へ

まちづくりによる地域再生を研究され続けている専門家をお招きし、建築士が地域に溶け込み防災・減災活動を広めていくための鍵となる手法をご講演頂きます。



講師

まの ようすけ
真野 洋介 氏

東京工業大学大学院
社会理工学研究科
社会工学専攻 准教授

1971年生まれ、岡山県倉敷市出身
早稲田大学理工学部建築学科卒、同大学院博士課程修了。
東京理科大学助手等を経て現職。

密集市街地（モクミツ）・歴史都市の再生、震災復興、アートプロジェクトと地域などをテーマに、宮城県石巻市（ISHINOMAKI2.0他）、広島県尾道市（尾道空き家再生プロジェクト）、墨田区向島、富山県高岡市など各地のフィールドで活動と研究を実践中。

日 時 2016年3月26日（土）
14:00～17:00（受付13:30より）

参 加 費 正・準会員 2,000円
（資料代含む） 一 般 3,000円

会 場 東京建築士会会議室
晴海トリトンスクエアZ棟4階
（大江戸線「勝どき駅」A2出口徒歩6分）

定 員 50名

C P D 2単位

企 画 一般社団法人 東京建築士会
防災教育ワーキング
まちづくり委員会+青年委員会

参加者には
防災×建築
(BouKen)トランプ
をプレゼント！



主 催 一般社団法人東京建築士会事務局
TEL : 03-3536-7711
〒104-6204 中央区晴海1-8-12
お問 合 せ 晴海トリトンスクエアZ棟4階

お申込み方法 専用フォームにて、必要事項を入力ください。当選者にはメールにてご連絡いたします。

【専用フォーム】 <http://koshukai.jp/2016college/>

専用フォームに記載頂いた情報は適切に管理し、本セミナーの運営及び、東京建築士会が開催する他のイベントの案内・照会のために利用する場合があります。